◆西口駅前広場の課題

〇歩行者空間に関する課題

- ・広場北側における植栽等を迂回する不便な歩行者動線と段差
- ・広場南側中央の段差による不便な歩行者動線
- ・イベント実施のためのまとまった空間の不足
- ・駅前広場内やその周辺における自転車と歩行者の交錯

○交通結節機能に関する課題

- ・駅前広場外へ分散しているバス乗降場
- ・広場内に侵入する通過交通とバス、タクシーとの交錯

◆西口駅前広場の整備概要(目標·方針)

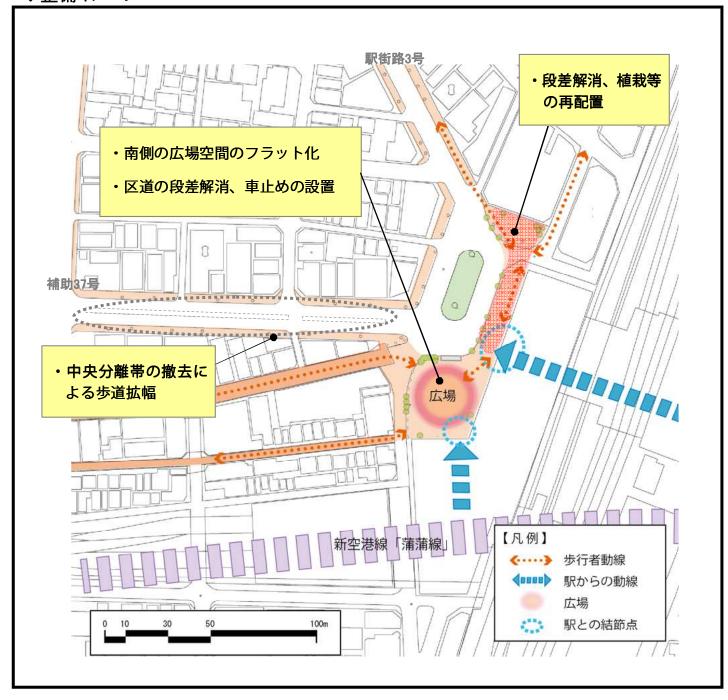
初動期(~5年程度) 駅前空間再編の端緒となる公共空間を中心とした 整備	中長期(~10年程度) 新空港線「蒲蒲線」整備や駅ビル・駅前周辺街 区の建替えなどと連携した検討・整備
	(初動期を踏まえた整備)
●歩車道段差解消	●交通施設(バス・タクシー)再配置
●南側広場のフラット化	(中長期での整備)
●歩道拡幅	●中央自由通路と駅前広場の結節
	●新空港線「蒲蒲線」の出入□

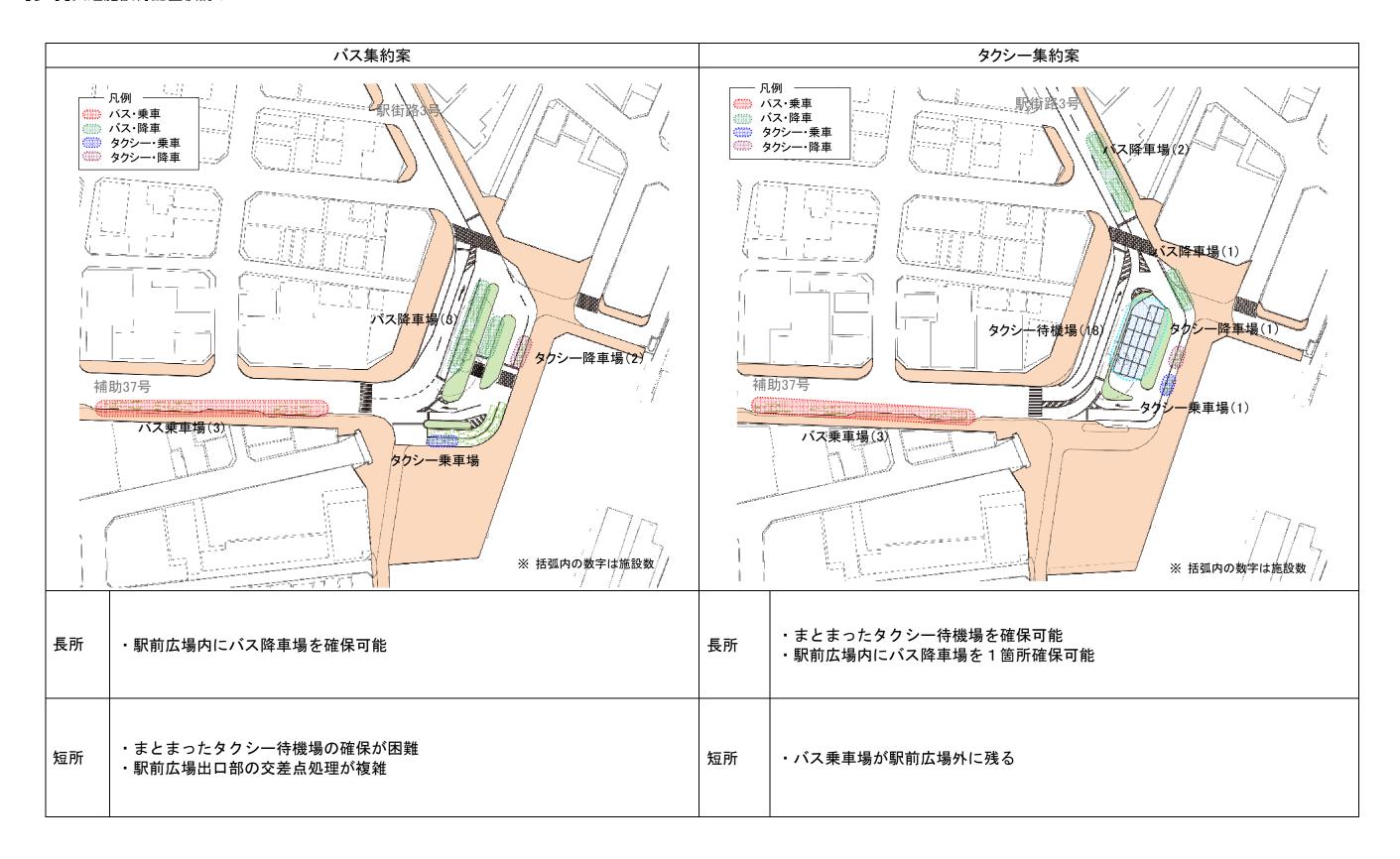
- ●北側歩道部の植栽等再配置と車道との段差解消
 - ・歩行者動線の改善
- ●南側円形段差の解消、車道との段差解消
 - ・歩行者動線の改善
 - ・商店街方向への回遊性の向上
 - ・使いやすいイベントスペースの確保
- ●バス乗車場付近の歩道拡幅
 - ・補助37号の中央分離帯の撤去による歩道拡幅

◆ 初動期整備における課題

- ●周辺建物との関係
- ・周辺建物と連携した広場、動線形状等
- ●公共空間内での交通施設再配置
- ・分散している交通施設の駅前広場内への再配置
- ●放置自転車への対応
- ・小規模分散型自転車駐車場の整備

◆整備イメージ





駅前空間形成の方向性

駅前広場、駅舎・駅ビル、周辺街区が一体となった機能性・利便性・快適性の高い 駅前空間の形成

駅前空間整備の概要

『蒲田駅を中心とする地区の「課題解決」』のために必要な施設整備

- ·東口駅前広場、駅前広場地下自転車駐車場
- · 西口駅前広場
- ・東口駅ビル、JR駅舎(コンコース部)、西口駅ビル・南側・北側自由通路
- ·東口駅前広場周辺街区、東口周辺
- ·西口駅前広場周辺街区、西口周辺

·新空港線「蒲蒲線」

<施設整備の実施に向けた基本的視点>

実現化条件や施設相互の整備に際しての関係を考慮した 駅前空間の効率的・効果的な再編

- 早期での解決が望まれる課題への対応
 - ・歩行者・自転車環境の改善、自転車駐車場の暫定対応の解消 など
- 〇 実現化に向けた条件の到達度、熟度
 - ・整備のための用地確保、合意形成の進展 など
- 施設整備に際しての施設相互の関係の考慮
 - ・新空港線「蒲蒲線」など将来での整備との連携 など

初動期(~5年程度)

駅前空間再編の端緒となる公共空間を中心とした整備 蒲田駅周辺再編プロジェクト策定から5年以内を目途に着手をめざす

> 初動期整備計画 初動期で整備を行う基盤施設整備計画

中長期(~10年程度)

新空港線「蒲蒲線」整備や駅ビル・駅前周辺街区の建替え等と連携した検討・整備 蒲田駅周辺再編プロジェクト策定から 10 年以内を目途に着手をめざす

中長期整備指針

将来での施設整備に際しての基本的考え方、条件・課題のとりまとめ (熟度、状況変化に応じた見直し)

く中長期整備指針として示す将来での施設整備に際しての基本的視点>

1. 東口駅前広場·駅前広場地下自転車駐車場

- ●初動期整備(広場南側用地取得による拡張、歩行者環境の改善を重視、優先した交通結節機 能強化、地下自転車駐車場整備)に続く、駅前広場機能の改善・強化
- ●駅ビル、周辺街区の建替え等と連携した駅前広場及び周辺の歩行者環境の向上(駅東西の連 絡性・回遊性の向上)
- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた出入口の設置、交通施設の再配置など公共交通利用の 利便性の向上

2. 西口駅前広場

- ●初動期整備(広場南側のフラット化、車道との段差解消、植栽の再配置など)に続く歩行者 環境の改善、回遊性の向上
- ●駅ビル、周辺街区の建替え等と連携した駅前広場及び周辺の歩行者環境の向上(駅東西の連 絡性・回遊性の向上)
- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた出入口の設置、交通施設の再配置など公共交通利用の 利便性の向上

3. 東口駅ビル、JR駅舎(コンコース部)、西口駅ビル

- ●駅東西を結ぶまちの中心軸となる中央自由通路、東口・西口駅前広場が連続した歩行者空間 の整備(駅東西の連絡性・回遊性強化と公共交通利用者の利便性向上)
- ●駅前広場整備と合わせた駐車場・荷捌きスペースの適切な配置、環境負荷低減方策の実施

4. 南側・北側自由通路

- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた南側地下自由通路の整備、東西駅前広場との接続
- ●北側自転車用地下東西通路の整備

5. 東口駅前広場周辺街区、東口周辺

- ●老朽化建物の建替え促進(防災性の強化、環境にやさしいまちづくり)
- ●駅前広場から街に人を導く歩行者環境の整備(京急蒲田周辺や呑川へと結ぶ歩行者空間形成)
- ●建替え、共同化などにおける自転車駐車場の確保

6. 西口駅前広場周辺街区、西口周辺

- ●老朽化建物の建替え促進(防災性の強化、環境にやさしいまちづくり)
- ●駅前広場から街に人を導く歩行者環境の整備(商店街や工学院へと結ぶ歩行者空間形成)
- ●建替え、共同化などにおける自転車駐車場の確保

中長期整備指針素案

1. 東口駅前空間 00000000000000 北側自由通路 步行者広場 步行者広場 西白駅前広場 0000 東口駅ビル 0000000 西口駅ビル 東口駅前広場 4000000000 JR 蒲田駅 10000 中央自由通路 歩行者広場 4000000000000 -東急蒲田駅 新空港線「蒲蒲線」 000 00000 南側自由通路 大田区役所 凡例 ◆■● 駅東西を結ぶ自転車通行空間 0 ・・・・・・・ 地下自転車駐車場と駅や周辺街区の連絡動線 中央自由通路(JR コンコース) ◇○○ 歩行者回遊軸(蒲田駅周辺地区グランドデザイン) **▲●●●** JR・東急連絡通路 中央自由通路と駅前広場の結節空間 中央自由通路と駅前周辺街区を 結ぶ歩行者動線 (デッキレベル) ペデストリアンデッキと地上部との結節空間 ※図中の中央自由通路(JR コンコース)の位置は、現在 ▲●● 駅ビル前面の歩行者動線(地上) 北側自由通路と地上部との結節空間 の JR コンコースの位置付近に仮置きしたものです。

●●● 南側自由通路(地下)

※東口駅前広場は、立体利用による拡張を想定し、中央 自由通路と接続するペデストリアンデッキのイメー

ジ例を示したものです。

東口駅前広場

- ●初動期整備に続く、駅前広場機能の改善・強化
- ●駅ビル、周辺街区の建替え等と連携した駅前広場及び周辺の歩行 者環境の向上
- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた出入口の設置、交通施設の再 配置など公共交通利用の利便性の向上
- ○駅前広場地上部の歩道幅員の一部拡幅
- ○地下自転車駐車場と駅や周辺街区を結ぶ出入口確保
- ○新空港線「蒲蒲線」の整備などとあわせた公共交通施設再配置
- ○中央自由通路と駅前広場を結ぶ動線のバリアフリー化
- ○駅前広場の立体利用の検討(ペデストリアンデッキの検討など)
- ○新空港線「蒲蒲線」出入口の設置

東口駅ビル・JR駅コンコース(中央自由通路)

- ●駅東西を結ぶまちの中心軸となる中央自由通路の整備
- ●駅前広場整備に合わせた駐車場·荷捌きスペースの配置、環境負荷低減方策の実施
- ○JR 駅コンコース(中央自由通路)の整備(充分な通行幅員、視認性等に配慮した配置、天井高の確保など)
- ○中央自由通路と駅前広場を結ぶ動線のバリアフリー化
- ○東口駅前広場前面の歩行者スペース確保
- ○東口地下自転車駐車場との歩行者連絡通路の確保
- ○中央自由通路とペデストリアンデッキの接続検討
- ○JR中央改札·新空港線「蒲蒲線」間連絡通路の確保
- ○附置義務自動車駐車場・荷捌き施設の確保、配置
- ○附置義務自転車駐車場の確保
- ○高効率設備の導入や屋上緑化など環境負荷低減方策の実施

東口駅前広場周辺街区

- ●老朽化建物の建替え促進(防災性強化、環境にやさしいまちづくり)
- ●駅前広場から街に人を導く歩行者環境の整備(京急蒲田周辺や呑 川へと結ぶ歩行者空間形成)
- ●建替え、共同化などにおける自転車駐車場の確保
- ○建替え時の駅前広場沿い建物低層部の一部開放
- ○駅前広場の立体利用と合わせた地上部、建物との接続の検討
- ○建替え時の附置義務自転車駐車場の確保
- ○高効率設備の導入や屋上緑化など環境負荷低減方策の実施

自由通路(南側、北側)

- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた南側地下自由通路の整備、東西駅前広場との接続。
- ○新空港線「蒲蒲線」の整備に合わせた自由通路の設置
- ○東西駅前広場や駅(JR、東急)と結ぶ出入口、通路の確保
- ●北側自転車用地下東西通路の整備検討
 - ○東口地下自転車駐車場と西口を結ぶ通行空間、西口出入口の確保

※イメージ図及び記載内容は、蒲田駅周辺再編プロジェクトの作成に向け検討中のものであり、各施設は仮に配置したもので、今後、関係機関と協議して決定していきます。

南側自由通路・蒲蒲線と地上部との結節空間

2. 西口駅前空間

西口駅前広場

- ●初動期整備に続く歩行者環境の改善、回遊性の向上
- ●駅ビル、周辺街区の建替え等と連携した駅前広場及び周辺の歩行 者環境の向上(駅東西の連絡性・回遊性の向上)
- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた出入口の設置、交通施設の再 配置など公共交通利用の利便性の向上
- ○新空港線「蒲蒲線」の整備などとあわせた公共交通施設再配置
- ○駅前広場地上部の歩道幅員の一部拡幅
- ○中央自由通路と駅前広場を結ぶ動線のバリアフリー化
- ○新空港線「蒲蒲線」出入口の設置

西口駅ビル・JR駅コンコース(中央自由通路)

- ●駅東西を結ぶまちの中心軸となる中央自由通路の整備
- ●駅前広場整備に合わせた駐車場·荷捌きスペースの配置、環境負荷低減方策の実施
- ○JR 駅コンコース(中央自由通路)の整備(充分な通行幅員、視認性等に配慮した配置、天井高の確保など)
- ○中央自由通路と駅前広場を結ぶ動線のバリアフリー化
- ○西口駅前広場前面の歩行者スペース確保
- ○JR·東急連絡通路の確保(充分な通行幅員、視認性等に配慮した配置、 天井高の確保など)
- ○東急·JR南口改札と新空港線「蒲蒲線」間連絡通路の確保
- ○駅前広場と南側を結ぶ歩行者通行空間の確保(東急高架下通路)
- ○附置義務自動車駐車場・荷捌き施設の確保、配置
- ○附置義務自転車駐車場の確保
- ○高効率設備の導入や屋上緑化など環境負荷低減方策の実施

西口駅前広場周辺街区

- ●老朽化建物の建替え促進(防災性強化、環境にやさしいまちづくり)
- ●駅前広場から街に人を導く歩行者環境の整備(商店街や工学院へと 結ぶ歩行者空間形成)
- ●建替え、共同化などにおける自転車駐車場の確保
- ○建替え時の駅前広場沿い建物低層部の一部開放
- ○建替え時の附置義務自転車駐車場の確保
- ○高効率設備の導入や屋上緑化など環境負荷低減方策の実施

自由通路(南側、北側)(再掲)

- ●新空港線「蒲蒲線」の整備と合わせた南側地下自由通路の整備、東西駅前広場との接続
- ○新空港線「蒲蒲線」の整備に合わせた自由通路の設置
- ○東西駅前広場や駅(JR、東急)と結ぶ出入口、通路の確保
- ●北側自転車用地下東西通路の整備検討
- ○東口地下自転車駐車場と西口を結ぶ通行空間、西口出入口の確保



※イメージ図及び記載内容は、蒲田駅周辺再編プロジェクトの作成に向け検討中のものであり、各施設は仮に配置したもので、今後、関係機関と協議して決定していきます。

蒲田駅周辺再編プロジェクト 整備プログラム

資料11

駅東西の連続性・回遊性強化などのための一体的な駅前空間を形成するためには、各施設が相互に連携した施設整備が求められる。

	初動期(~5年程度) 駅前空間再編の端緒となる公共空間を中心とした整備	中長期(~10年程度) 新空港線「蒲蒲線」整備や駅ビル・駅前周辺街区の建替え等と連携した検討・整備
		東口駅前広場・中央自由通路・駅ビル・周辺街区相互の連携
東口駅前広場	・初動期整備 ・用地取得による面積拡張 ・歩道幅員の一部拡幅 ・公共交通施設再配置 ・地下自転車駐車場整備	・東口駅前広場の再整備 ・中央自由通路と連携した立体化など(パデストリアンデッキの検討など) ・交通施設の再配置 ・新空港線「蒲蒲線」出入口の設置
東口駅ビル	・建替えなどの検討、協議	・新空港線「蒲蒲線」出入口との連絡
JR駅コンコース	・再整備の検討、協議	・JR 駅コンコース(中央自由通路)の再整備
東口周辺	-駅広-駐輪場整備に合わせた補助 36 号、駅街路 2 号等の検討、整備	・駅前広場再整備に合わせた補助 36 号、駅街路 2 号等の整備
東口駅前周辺街区	・建替え、共同化などの検討、協議	・一部街区での建物低層部の一部開放、駅前広場の立体利用と合わせた建物との接続など
		新空港線「蒲蒲線」整備と合わせた西口駅前広場・駅ビル・周辺街区相互の連携
西口駅前広場	- 初動期整備 - 南側円形段差の解消、車道との段差解消 - 北側歩道部の植栽等再配置、車道との段差解消	・公共交通施設再配置 ・中央自由通路と駅前広場の接続 ・新空港線「蒲蒲線」出入口
西口駅ビル	・建替えなどの検討、協議	・中央自由通路と駅前広場との接続 ・駅前広場前面の歩行者空間確保 ・新空港線「蒲蒲線」出入口との連絡
西口周辺	-補助 37 号などの検討、整備	・駅前広場再整備に合わせた駅街路3号などの整備
新空港線「蒲蒲線」	・整備計画策定後の事業化にあわせた検討	・地下駅整備 ・地上(東急,JR 駅、東西駅ビル)連絡通路整備
南側の東西自由通路	・整備計画策定後の事業化にあわせた検討	・新空港線「蒲蒲線」整備とあわせた南側地下自由通路・駅東西での出入口の設置
西口駅前周辺街区	・建替え、共同化などの検討、協議	・一部街区での建物低層部の一部開放など
北側の東西自由通路	・計画検討、協議	・周辺施設整備とあわせた通路整備

駅前街区の機能更新と連携した北側自由通路整備の連携

大田区が目指す環境像

(大田区環境基本計画)

環境と生活、産業の好循環を礎とした 持続可能で快適な都市

大田区環境基本計画に示される 基本目標と主な取組み

基本目標 A

環境と産業の調和の実現と好循環社会の創出

・事業活動に伴う環境負荷低減の促進

基本目標 B

快適で安全な暮らしの実現

- ・公共交通利用促進による大気の保全
- ・景観美観に配慮したまちづくり
- ・地域分散型エネルギー配置による自然災害 に強いまちづくり

基本目標 C

低炭素社会の構築

- ・公共交通利用促進による大気の保全
- ・景観美観に配慮したまちづくり
- ・地域分散型エネルギー配置による自然災害 に強いまちづくり

基本目標 D

自然共生社会の構築

- ・水辺環境のネットワーク形成
- ・公共空間の緑を確保

基本目標 E

循環型社会の構築

基本目標 F

持続可能な地域づくりのための学習と 参加の場の創出

低炭素社会実現の必要性

- ・地球温暖化の抑制
- ・東日本大震災以降のエネルギー問題 など
- 地球温暖化対策推進法
- 都市の低炭素化促進法 などの制定

蒲田駅周辺再編プロジェクトにおける 低炭素都市実現に向けた基本方向

●環境にやさしい交通手段の利用促進に貢献する 交通結節機能の改善・強化

- ・駅前広場機能の改善、強化による公共交通の利用環境の改善、利用促進
- ・自転車駐車場の整備や歩行者の安全に配慮した自転車の走行環境の改善

●環境負荷軽減をはかった建替えなど 都市機能の更新

- ・老朽化建物の機能更新
- ・未利用・再生可能エネルギーの利用促進、効率的エネルギーの利用
- ・緑化等によるヒートアイランド抑制
- ・駅前広場の再整備など都市基盤整備における環境負荷軽減

● まちの回遊性を高める、環境にやさしい水と緑の ネットワークの形成

蒲田駅周辺の課題

- ・ 老朽化した駅前広場周辺街区などの建物
- 躯体が老朽化した駅ビル
- 公共交通の乗換えの不便
- 駅周辺の自動車交通の錯綜・滞留 など

蒲田駅周辺再編プロジェクトで考えられる環境負荷低減のための施策

交 通

- 1. 公共交通利用の促進
- ①東口・西口駅前広場の再整備
- ②新空港線「蒲蒲線」の整備
- 2. 自動車から環境にやさしい自転車利用への転換
- ①自転車駐車場の整備(公共、附置義務等民間施設)
- ②自転車走行環境の改善
- 3. 自動車利用時の環境負荷軽減
- ①駐車待ちを抑制する附置義務駐車場の整備、荷捌きスペース確保
- ②電気自動車の普及を促進する充電施設等の整備

エネルギー

- 1. 民間建物等の省エネルギー化
- ①建替え時等に高断熱化、高効率設備機器を導入
- ②太陽光発電など未利用・再生可能エネルギー利用機器の導入
- 2. 基盤施設
- ①駅前広場、道路整備に LED 照明、太陽光発電などの導入
- 3. 公共施設
- ①改修、建替え時等に高断熱化、高効率設備機器を導入
- ②太陽光発電など未利用・再生可能エネルギー利用機器の導入
- 4. 街区・地区レベルでの効率的なエネルギー利用の推進
- ①共同化等の際に建物間熱融通の導入

みどり

- 1. 水と緑のネットワーク
- ①公共空間の緑化、公共施設の屋上緑化・壁面緑化の推進
- ②建物整備にあわせた屋上緑化・壁面緑化の推進
- ③暫定自転車駐車場の解消による呑川緑道における風のみちづくりの推進
- ④道路表層整備によるクールスポットの形成・ヒートアイランド対策